

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成18年11月9日(2006.11.9)

【公開番号】特開2005-115829(P2005-115829A)

【公開日】平成17年4月28日(2005.4.28)

【年通号数】公開・登録公報2005-017

【出願番号】特願2003-352124(P2003-352124)

【国際特許分類】

G 06 F 21/20 (2006.01)

G 06 F 15/00 (2006.01)

【F I】

G 06 F 15/00 3 3 0 A

G 06 F 15/00 3 1 0 T

【手続補正書】

【提出日】平成18年9月25日(2006.9.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ユビキタスコンピューティング環境においてアプリケーションを実行するときにプライバシを考慮したパーソナライゼーションを実現するための方法であって、

個人情報を基に少なくとも1つの解を生み出す式あるいは式の集合であるアプリケーションルールをユーザの携帯端末にダウンロードするステップと、

前記携帯端末で個人情報と前記アプリケーションルールに基づいて制御コマンドを生成するステップと、

前記携帯端末からアプリケーションが稼働するホストへ前記制御コマンドを送信するステップと、

前記ホストで前記制御コマンドに基づいた動作を行うステップと、

動的個人情報を入力するステップと、を備え、

前記制御コマンドを生成するステップにおいて、前記動的個人情報を含む個人情報と前記アプリケーションルールに基づいて制御コマンドが生成され、

前記ホストで前記制御コマンドに基づいた動作を行うステップにおいて、受信した制御コマンドから動的個人情報を生成し、当該動的個人情報に対応する動作を行うことを特徴とする方法。

【請求項2】

ユビキタスコンピューティング環境においてアプリケーションを実行するときにプライバシを考慮したパーソナライゼーションを実現するためのシステムであって、個人情報保持ホストとしてユーザの持つ携帯端末と、ユーザの移動先の空間に存在するアプリケーション稼動ホストとを備え、

前記アプリケーション稼動ホストは、個人情報を基に少なくとも1つの解を生み出す式あるいは式の集合であるアプリケーションルールを記憶するアプリケーションルール記憶部と、前記アプリケーションルールを送信するとともに前記携帯端末に制御コマンドを要求するコマンド要求部とを含み、

前記携帯端末は、前記アプリケーションルールに必要な個人情報を取得する個人情報管理部と、前記個人情報管理部から個人情報を受けて、前記アプリケーションルールと前記

個人情報を基に制御コマンドを生成するコマンド生成部と、動的個人情報を入力するためのモード入力部と、を備え、

前記携帯端末のコマンド生成部は、前記動的個人情報を含む個人情報をとアプリケーションルールに基づいて制御コマンドを生成し、

前記アプリケーション稼働ホストは、受信した制御コマンドから前記動的個人情報を生成する動的個人情報生成部を備えることを特徴とするシステム。